



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年11月7日

上場会社名 株式会社リード 上場取引所 東
コード番号 6982 URL <https://www.lead.co.jp>
代表者（役職名）取締役社長（氏名）岩崎 元治
問合せ先責任者（役職名）取締役総務部長（氏名）田口 英美 TEL 048-588-1121
半期報告書提出予定日 2024年11月13日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	2,031	△17.9	△77	—	△40	—	△80	—
2024年3月期中間期	2,474	4.1	32	△43.7	68	△22.3	60	△25.0

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	△31.17	—
2024年3月期中間期	23.55	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	7,523	2,612	34.7
2024年3月期	8,555	2,881	33.7

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 2,612百万円 2024年3月期 2,881百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	—	—	10.00	10.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	10.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,300	△15.0	△100	—	△50	—	△90	—	△34.67

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2024年9月30日現在の発行済株式数（自己株式を除く）を使用しております。

※ 注記事項

- (1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期中間期	2,632,960株	2024年3月期	2,632,960株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	37,419株	2024年3月期	48,919株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年3月期中間期	2,588,314株	2024年3月期中間期	2,576,864株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善の下、景気は緩やかな回復傾向で推移しました。一方で、不安定な国際情勢、エネルギー価格及び原材料価格の高止まりなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社の売上高に大きな影響を与える株式会社SUBARUの世界生産台数は、前年同月比4月が6.4%減、同5月が1.0%減、同6月が2.0%増、同7月が5.4%減、同8月が4.0%減、同9月が6.9%減となりました。

このような経済環境の中で当中間会計期間の売上高は、自動車用部品部門において、既存の大口量産車1車種の2025年3月期における毎月の生産量が、昨年度比3分の1程度に減少したことを主因に、2,031百万円(前年同期比17.9%減)となりました。なお、これに見合う、大口の新規受注車は、今後の量産開始に向け、現在開発が進行中であります。また、この間の受注減少の一部を埋めるべく、トヨタランドクルーザー“250”の外装部品の生産が、2024年6月より、本格稼働いたしております。

損益面につきましては、自動車用部品部門の受注が、前述の要因で減少したことや、駐輪部門の売上が、今年度は下半期に集中していることの影響により、営業損失は77百万円(前年同期は営業利益32百万円)となりました。

営業外収益は受取配当金18百万円、受取賃貸料19百万円、受取補償金11百万円、スクラップ売却益14百万円等により66百万円、営業外費用は支払利息19百万円等により29百万円を計上し、経常損失は40百万円(前年同期は経常利益68百万円)となりました。また、特別利益は受取保険金3百万円、特別損失は固定資産除却損9百万円、電子機器部門の2025年6月末撤退に伴う事業撤退損33百万円により43百万円を計上しました。その結果、中間純損失80百万円(前年同期は中間純利益60百万円)となりました。

セグメント別の業績については、次のとおりであります。

①自動車用部品

当セグメントの売上高は、既存の大口量産車1車種の2025年3月期における毎月の生産量が、昨年度比3分の1程度に減少したことから、1,888百万円(前年同期比19.7%減)となりました。

損益面につきましては、前述の要因で受注が減少したことから、セグメント損失(経常損失)は、38百万円(前年同期はセグメント利益(経常利益)84百万円)となりました。

②自社製品

当セグメント全体の売上高は、143百万円(前年同期比18.0%増)となりました。内訳としては、電子機器部門においては、カタログ商品等の減少により売上高は48百万円(前年同期比5.0%減)となりました。一方、駐輪部門においては、今期は駅等の受注案件が下期に集中しているものの、営業活動の強化により売上高は94百万円(前年同期比35.0%増)となりました。

損益面につきましては、セグメント損失(経常損失)は16百万円(前年同期はセグメント損失(経常損失)30百万円(内電子機器部門はセグメント損失(経常損失)4百万円(前年同期はセグメント損失(経常損失)10百万円)、駐輪部門はセグメント損失(経常損失)11百万円(前年同期はセグメント損失(経常損失)20百万円)))となりました。

③賃貸不動産

賃貸不動産のセグメント利益(経常利益)は、14百万円(前年同期比1.2%増)となりました。なお、収益及び費用は営業外に計上しています。

(2) 財政状態に関する説明

当中間会計期間末における総資産は、前期末比1,032百万円減少し7,523百万円となりました。

・資産

流動資産は、現金及び預金が397百万円、受取手形及び売掛金が125百万円、電子記録債権が160百万円、製品が24百万円、その他のうち立替金が72百万円減少したこと等から786百万円減少し2,345百万円となりました。

固定資産は、建設仮勘定が68百万円増加し、建物が34百万円、機械及び装置が24百万円、工具、器具及び備品が13百万円、リース資産が34百万円減少したこと等から有形固定資産は41百万円減少し4,179百万円となり、また、その他のうち長期前払費用が32百万円増加し、投資有価証券が241百万円減少したこと等から投資その他の資産は204百万円減少し997百万円となりました。その結果、固定資産全体では245百万円減少し5,177百万円となりました。

・負債

流動負債は、その他のうち未払消費税等が10百万円増加し、支払手形及び買掛金が34百万円、短期借入金が55百万円、未払金が348百万円、賞与引当金が30百万円、その他のうち預り金が103百万円及び設備関係支払手形が75百万円減少したこと等から636百万円減少し2,275百万円となりました。

固定負債は、長期借入金が12百万円、その他のうちリース債務が37百万円、繰延税金負債が74百万円減少したこと等から127百万円減少し2,635百万円となりました。その結果、負債全体では763百万円減少し4,911百万円となりました。

・純資産

純資産は、配当金の支払が25百万円、中間純損失が80百万円となり利益剰余金が106百万円減少し、また、その他の有価証券評価差額金が170百万円減少したこと等から269百万円減少し、その結果、純資産額は2,612百万円となりました。これにより自己資本比率は34.7%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、前回公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表した「2025年3月期第2四半期(中間期)業績予想と実績との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,585,016	1,187,681
受取手形及び売掛金	665,834	540,803
電子記録債権	413,591	253,466
製品	67,870	42,970
仕掛品	25,999	25,528
原材料及び貯蔵品	191,475	186,775
その他	182,826	108,475
貸倒引当金	△80	△50
流動資産合計	3,132,535	2,345,651
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,302,424	1,267,762
構築物(純額)	33,052	31,434
機械及び装置(純額)	460,305	435,521
車両運搬具(純額)	5,768	4,668
工具、器具及び備品(純額)	277,752	264,480
土地	1,657,869	1,657,869
リース資産(純額)	277,311	243,283
建設仮勘定	206,009	274,373
有形固定資産合計	4,220,494	4,179,393
無形固定資産		
ソフトウェア	550	395
無形固定資産合計	550	395
投資その他の資産		
投資有価証券	1,116,747	875,372
その他	89,296	124,456
貸倒引当金	△3,850	△2,080
投資その他の資産合計	1,202,194	997,748
固定資産合計	5,423,239	5,177,537
資産合計	8,555,774	7,523,189

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	353,636	319,561
短期借入金	1,439,715	1,383,741
未払金	701,507	352,572
未払法人税等	6,430	6,411
賞与引当金	50,000	20,000
その他	360,659	193,513
流動負債合計	2,911,949	2,275,800
固定負債		
長期借入金	1,701,962	1,689,097
退職給付引当金	97,358	97,316
資産除去債務	50,658	50,825
その他	912,452	798,029
固定負債合計	2,762,432	2,635,269
負債合計	5,674,381	4,911,069
純資産の部		
株主資本		
資本金	658,240	658,240
資本剰余金	214,385	216,248
利益剰余金	553,069	446,561
自己株式	△25,729	△19,680
株主資本合計	1,399,966	1,301,370
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	507,843	337,166
土地再評価差額金	973,583	973,583
評価・換算差額等合計	1,481,426	1,310,749
純資産合計	2,881,392	2,612,119
負債純資産合計	8,555,774	7,523,189

(2) 中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	2,474,130	2,031,283
売上原価	2,121,403	1,812,055
売上総利益	352,727	219,227
販売費及び一般管理費	320,654	296,993
営業利益又は営業損失(△)	32,073	△77,765
営業外収益		
受取利息	49	183
受取配当金	13,737	18,985
受取賃貸料	19,980	19,980
受取補償金	—	11,684
助成金収入	570	—
スクラップ売却益	24,801	14,554
その他	2,281	1,145
営業外収益合計	61,419	66,534
営業外費用		
支払利息	19,702	19,423
賃貸費用	5,614	5,577
その他	—	4,060
営業外費用合計	25,316	29,061
経常利益又は経常損失(△)	68,176	△40,292
特別利益		
受取保険金	1,704	3,106
特別利益合計	1,704	3,106
特別損失		
固定資産売却損	424	—
固定資産除却損	3,964	9,937
事業撤退損	—	33,139
特別損失合計	4,388	43,076
税引前中間純利益又は 税引前中間純損失(△)	65,492	△80,262
法人税、住民税及び事業税	4,809	380
法人税等調整額	3	24
法人税等合計	4,813	404
中間純利益又は中間純損失(△)	60,678	△80,667

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益又は税引前中間純損失(△)	65,492	△80,262
減価償却費	209,189	163,646
株式報酬費用	2,297	4,275
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,420	△1,800
退職給付引当金の増減額(△は減少)	15,189	△41
賞与引当金の増減額(△は減少)	△45,000	△30,000
受取利息及び受取配当金	△13,786	△19,168
支払利息	19,702	19,423
助成金収入	△570	-
スクラップ売却損益(△は益)	△24,801	△14,554
受取保険金	△1,704	△3,106
有形固定資産除売却損益(△は益)	4,388	9,937
事業撤退損	-	757
売上債権の増減額(△は増加)	△73,314	287,604
棚卸資産の増減額(△は増加)	△36,154	30,071
仕入債務の増減額(△は減少)	△43,347	△125,679
預り金の増減額(△は減少)	6,262	△104,213
未払消費税等の増減額(△は減少)	△65,607	10,646
その他	△33,638	△76,574
小計	△16,823	70,962
利息及び配当金の受取額	14,093	19,152
利息の支払額	△17,631	△21,407
助成金の受取額	10,263	-
スクラップ売却による収入	21,169	14,004
保険金の受取額	1,704	3,106
法人税等の支払額	△28,088	△541
法人税等の還付額	-	11,413
営業活動によるキャッシュ・フロー	△15,312	96,690
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,000	-
投資有価証券の取得による支出	△4,164	△4,203
有形固定資産の取得による支出	△93,373	△350,583
有形固定資産の売却による収入	29	-
無形固定資産の取得による支出	△176	-
資産除去債務の履行による支出	-	△23
貸付けによる支出	△7,800	△2,000
貸付金の回収による収入	1,077	1,881
保険積立金の積立による支出	△4,839	△4,959
差入保証金の回収による収入	-	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△112,246	△359,877
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	350,391	420,264
長期借入金の返済による支出	△372,744	△489,103
リース債務の返済による支出	△58,592	△39,488
配当金の支払額	△38,052	△25,821
財務活動によるキャッシュ・フロー	△118,997	△134,148

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△246,556	△397,335
現金及び現金同等物の期首残高	1,564,562	1,585,016
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,318,005	1,187,681

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	自動車用部品	自社製品	賃貸不動産	計
売上高				
一時点で移転される財	2,223,258	109,329	—	2,332,588
一定の期間にわたり移転される財	129,645	11,896	—	141,542
顧客との契約から生じる収益	2,352,904	121,225	—	2,474,130
自動車部品	2,352,904	—	—	2,352,904
電子機器	—	51,514	—	51,514
駐輪	—	69,711	—	69,711
外部顧客への売上高	2,352,904	121,225	—	2,474,130
セグメント利益又は損失(△)	84,855	△30,653	13,974	68,176

(注) 1. 「賃貸不動産」については、収益及び費用とも営業外で処理しております。

2. 「セグメント利益又は損失(△)」の合計額は、中間損益計算書の経常利益と一致しております。

II 当中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	自動車用部品	自社製品	賃貸不動産	計
売上高				
一時点で移転される財	1,817,276	131,838	—	1,949,114
一定の期間にわたり移転される財	70,972	11,196	—	82,168
顧客との契約から生じる収益	1,888,249	143,034	—	2,031,283
自動車部品	1,888,249	—	—	1,888,249
電子機器	—	48,931	—	48,931
駐輪	—	94,102	—	94,102
外部顧客への売上高	1,888,249	143,034	—	2,031,283
セグメント利益又は損失(△)	△38,277	△16,154	14,138	△40,292

(注) 1. 「賃貸不動産」については、収益及び費用とも営業外で処理しております。

2. 「セグメント利益又は損失(△)」の合計額は、中間損益計算書の経常損失と一致しております。